

問3 次の文は、社会福祉の対象と主体に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 社会福祉における普遍主義の普及は、かつての選別主義から生じていたスティグマの解決に寄与するものとなっている。
- B 今日、わが国では、少子高齢化に伴い、高齢者の介護ニーズが増大している一方で、保育ニーズは減少している。
- C 社会福祉政策の具体的行動化を担う実践主体とは、行政、社会福祉法人、専門職等を意味し、企業やNPO法人等はこれに含まれない。
- D 公的介入性が高く、営利を求めない供給主体により提供される福祉サービスは、供給の安定性や信頼性が高いという特徴を有する。

(組み合わせ)

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | × | × | ○ |

問23 次のセンター名とその根拠法の組み合わせとして、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

| ＜センター名＞ | ＜根拠法＞ |
|----------------------|--------------------------------|
| A 地域活動支援センター _____ | 「介護保険法」 |
| B 児童発達支援センター _____ | 「発達障害者支援法」 |
| C 母子健康包括支援センター _____ | 「母子及び父子並びに寡婦福祉法」 |
| D 基幹相談支援センター _____ | 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」 |

(組み合わせ)

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | × | ○ |

問37 次の文は、社会手当に関する記述である。適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 児童手当の支給を受けようとする者は、その受給資格及び児童手当の額について、厚生労働大臣の認定を受けなければならない。
- 2 児童手当は、児童を養育している父母等で、一定の所得要件を満たす者に対し、中学校修了前の児童について支給される。
- 3 障害児入所施設に入所している児童に係る児童手当は、その父又は母に対して支給される。
- 4 児童扶養手当制度は、「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づいて実施されている。
- 5 「特定障害者に対する特別障害給付金の支給に関する法律」に基づく特別障害給付金については、所得による支給制限はない。

問46 次の文は、集団援助技術（グループワーク）に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 集団援助技術の理論化に貢献したコノプカ（Konopka, G.）は、個人の生活上の困難を解決するために、グループの治療的機能を重視した。
- B グループ活動においては、何より、グループとしての機能が発揮されることが重要なので、「個別化の原則」は、集団援助技術の原則には含まれない。
- C グループ活動を効果的かつ安全に進めていくため、メンバーの行為やグループの決定が人を傷つけたり、人間関係を無意味に壊すものであったりする場合には、メンバーの言動について制限を設けることが必要である。
- D 集団援助技術における「参加の原則」とは、援助者とグループとの関係において生じる原則であり、援助者がグループに参加できるように、環境を整え、メンバーを励まし、支援しなければならないとするものである。

（組み合わせ）

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | × | ○ |

問51 次のA～Eは、平成時代に策定された社会福祉に関連するプラン等である。これらを策定された年代の古いものから順に並べた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 「今後5か年間の高齢者保健福祉施策の方向」（ゴールドプラン21）
- B 「認知症施策推進5か年計画」（オレンジプラン）
- C 「ニッポン一億総活躍プラン」
- D 「障害者プラン～ノーマライゼーション7か年戦略～」
- E 「子ども・子育てビジョン～子どもの笑顔があふれる社会のために～」

（組み合わせ）

- 1 A→D→E→C→B
- 2 A→E→D→C→B
- 3 B→A→D→E→C
- 4 D→A→E→B→C
- 5 D→B→A→C→E